平成 22 年度事業報告書

(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

財団法人 東京エムオウユウ事務局

第1 はじめに

海難の多くは国際基準を満たさない船舶(サブスタンダード船)に起因しており、航行の安全及び海洋環境の保全を図るには、これを排除する必要がある。このため、入港する外国船舶に対する立入検査(ポートステートコントロール: PSC)が行われるようになった。

しかし、港毎に各国独自のPSCが行われれば、船舶の商業活動に悪影響が及ぶ可能性もある。また、サブスタンダード船を排除するには、各国がその情報を共有し、入港させない等の措置を講ずる必要がある。このため、一定の地域毎に協力体制が構築され、PSCに関するマニュアルや情報交換システムの整備が図られるようになった。

このような取り組みは、欧州から始まったが、現在では世界各地に拡がっている。地域毎の協力体制を構築する場合、MOU (Memorandum of Understanding: 覚書)を作成し、各国が署名する。欧州では 1982 年にパリ MOU が作成され、事務局はオランダ・ハーグに置かれた。アジア太平洋地域では、1993 年に東京MOUが作成され、事務局は東京になった。

当財団は、東京MOUに基づく事務局としての業務を行うとともに、域内各国、特に、 発展途上国の人材育成等に関する事業を行っている。

本年度に当財団が実施した主な業務は、以下のとおりである。

- 1)2010年6月にベトナムで政府間会合(PSC委員会)を開催
- 2)2010年9~11月に危険物個品輸送に関する集中検査を実施
- 3) 中国・シンセンでのセミナー、日本での基礎及び中級研修など、各国で各種研修等を実施
- 4) PSCマニュアル、情報交換システム等を見直し、改善

第2 事務報告

1. 基本財産等

2010年度末の基本財産は、満期保有目的債券5千万円となっている。同年度末の研修事業基金は、時価評価で1,888,253,080円(債券額面20億円)となっている。

2. 役員等

2010年度末の役員名簿を別添1に、評議員名簿を別添2に示す。

3. 理事会及び評議員会

- 1) 理事会の開催状況
- ① 第44回:2010年4月1日、議題=理事長及び専務理事の互選並びに顧問の委嘱
- ② 第 45 回:2010 年 5 月 26 日、議題=平成 21 年度事業報告及び決算報告
- ③ 第 46 回: 2011 年 3 月 16 日、議題=給与規程等の改正、平成 22 年度予算の変更、 平成 23 年度事業計画及び収支予算並びに公益法人改革への対応方針
- 2) 評議員会の開催状況
- ① 第23回:2010年5月25日、議題=平成21年度事業報告及び決算報告
- ② 第24回:2011年3月15日、議題=給与規程等の改正、平成22年度予算の変更、平成23年度事業計画及び収支予算並びに公益法人改革への対応方針

4. 事務局機構

2010年度末現在の機構図を別添3に示す。

5. 所管官庁への申請、届出等

1) 国土交通大臣への届出:事業状況の報告等を2010年6月1日に行った。

6. その他

- 1) 公益財団法人日本財団から助成金を受理するとともに、来年度の助成申請を行った。
- 2) 公益法人改革関連のセミナー等に出席し、情報収集に努めた。

第3 事業報告

1. 東京MOUに基づく事務局としての事業

- 1) 2010 年次報告書を作成した。当該報告書には、PSC検査情報の解析を行いとりまとめた旗国、政府代行機関別の航行停止処分率等を掲載した。(別添4に旗国別、別添5に船級別のデータを示す。) なお、近年、検査率(検査隻数/入域船舶数) が低下していたが2010年は向上した。一方、航行停止処分率は低下傾向にある。(別添6に検査率等のデータを示す。)
- 2) 2010 年 7 月及び 2011 年 2 月にロンドンで開催された国際海事機関 (IMO) 第 18 回及び第 19 回旗国 (FSI) 小委員会に出席し、東京 MOU の年次報告書等を紹介する とともに、PSC に関する諸問題の討議に参加した。
- 3) 2010 年 5 月にアイルランドで開催されたパリMOU・PSC委員会に出席し、集中検査の共同実施、情報コードの共通化等に関して、調整を行った。
- 4) 2010 年 6 月に、ベトナムで第 20 回 P S C 委員会 (議長:ロシア Dr. Vitaly Klyuev) を開催した。本会合では、東京 MOU 戦略計画(Strategic Plan)、船舶長距離識別 追跡装置(LRIT)に関するガイドライン等を採択するとともに、マーシャル諸島をコーポレートメンバーとすることを承認した。また、何度も航行停止処分をうけている劣悪船に対する暫定措置として、ホームページでの公表、旗国及び船主への通知並びに入航港毎の検査を実施することとした。なお、議長の改選が行われシンガポール Mr. Ong Hua Siong が選任された。

同委員会には、他の PSC 地域組織であるインド洋、パリ、黒海及びヴィーニャデルマール (南米) MOU並びに米国コーストガードが出席し、情報交換、調整等に努めた。

- 5) ロシアのデータセンターと協力し、適切かつ迅速なデータ提供ができるよう、情報システム等について適宜見直し、改善を行った。また、一般公開用ホームページ (英文) での情報提供について、今年度から「劣悪船リスト (list of under-performing ships)」を公開するなど充実強化した。
- 6) 本事業は、各国拠出金と公益財団法人日本財団の助成により実施した。

2. アジア太平洋地域におけるPSCに資する事業

- 1) セミナー、研修等を以下に示すとおり実施した。
 - ① 2010 年 5 月 24 日から 2 週間、韓国で中級研修を実施し、2 カ国 (インドネシア及びベトナム) 2 名が参加した。
 - ② 同年6月28日から3週間、基礎研修を横浜で実施した。域内12カ国・地域 (チリ、中国、フィージー、インドネシア、韓国、マレーシア、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、タイ、バヌアツ及びベトナム)から12名が参加した。また、IMO(国際海事機関)の要請により、7つの地域MOU(アフリカ、南米、黒海、カリブ海、インド洋、地中海及び中東)から計7名が

参加した。

- ③ 同年7月26日から4日間、海洋汚染防止条約附属書VIの改正、危険物個品輸送に関する集中検査等に関するセミナーを中国で開催した。18カ国・地域(豪州、カナダ、チリ、中国、フィージー、香港、インドネシア、日本、北朝鮮、韓国、マカオ、マレーシア、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、シンガポール、タイ及びベトナム)が参加した。
- ④ 同年8月3日から約2週間、中国で中級研修を実施し、3カ国(マレーシア、フィリピン及びタイ)3名が参加した。
- ⑤ 同年 9 月 12 日から 1 週間、フィリピン・セブ島へ日本から 2 名の専門家を派遣し、約 30 名に研修を行った。
- ⑥ 同年9月20日から2週間、ロシア・ウラジオストックで中級研修を実施し、 1カ国1名が参加した。
- ⑦ 同年 10 月 18 日から 2 週間、フィージーへ豪州から 2 名の専門家を派遣し、約 10 名に研修を行った。
- ⑧ 同年10月22日から2週間、各地方運輸局で中級研修を実施した。10カ国(チリ、中国、インドネシア、韓国、マレーシア、パプアニューギニア、フィリピン、ロシア、タイ及びベトナム)から10名が参加した。
- ⑨ 同年11月22日から2週間、マレーシア・カリマンタンに日本から2名の専門家を派遣し、約20名に研修を行った。
- ⑩ PSC 検査官交流について、2010年6月ニュージーランド→シンガポール、同年8月韓国→カナダ、同年同月カナダ→日本、2011年1月日本→カナダを各々2週間実施した。
- 2) なお、本事業は公益財団法人日本財団から提供された事業基金の運用収入により 実施した。

3. その他関連事業

- 1) 公益財団法人日本財団の助成により、インド洋 MOU への専門家派遣事業を昨年度 から3年計画で実施している。本年度は、インド及びケニアへ専門家を派遣して 研修を行った。
 - ① インド研修: 2010年10月4日から2週間、豪州、チリ及び日本の専門家、インド、ケニア、南アフリカ、レユニオン島(フランス海外県)から13名の研修生
 - ② ケニア研修: 2011 年 1 月 31 日から 2 週間、豪州、韓国及び日本の専門家、ケニア、南アフリカ、タンザニア、スーダン、オマーン、ガイアナ、トルコ、アルゼンチン、ナイジェリア、チュニジアから 16 名が参加(内、8 名に対して IMO が旅費を負担)

役員名簿

平成 23 年 3 月 31 日現在 (財) 東京エムオウユウ事務局

(順不同、敬称略)

理事長(常勤)中﨑 郁夫 元専務理事、元国土交通省近畿運輸局次長

理 事 (非常勤) 石橋 幹夫 (財) 海上保安協会理事長、元海上保安庁警備救難監

理 事 (非常勤) 篠原 正人 東海大学海洋学部 教授

理 事(非常勤)角 洋一 横浜国立大学教授

理 事(非常勤)津田 尚輝 (財)日本船舶技術研究協会理事長

理 事 (非常勤) 中村 祐三 (財) 海技振興センター常務理事

理 事(非常勤)森本 靖之 (社)船長協会会長

監事(非常勤)吉田公一 元財団法人 日本海事広報協会理事長

監 事(非常勤)渡邊 幸生 元財団法人日本造船技術センター理事長

(任期:平成24年3月31日まで)

評 議 員 名 簿

平成23年3月31日現在(財)東京エムオウユウ事務局

(順不同、敬称略)

今津 隼馬 東京海洋大学 副学長

小川 征克 日本水先人会連合会専務理事、元(独)航海訓練所理事長

今 義男 (財)シップ・アンド・オーシャン財団 理事長

平林 茂 石油海事協会専務理事(元出光タンカー株式会社取締役)

藤野 正隆 東京大学名誉教授

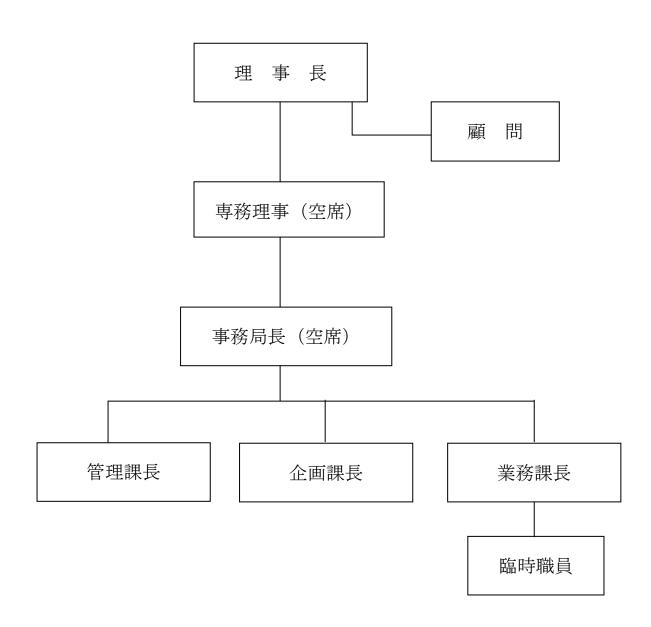
成瀬 進 国際港湾協会事務総長 元国土交通省東北整備局副局長

山本 圭吾 元(社)日本造船協力事業者団体連合会専務理事 元運輸省中国運輸局次長

(任期:平成24年3月31日まで)

事務局機構図

平成 23 年 3 月 31 日現在



SUMMARY OF PORT STATE INSPECTION DATA 2008 – 2010 BLACK – GREY – WHITE LISTS

Flag	Inspections 2008-2010	Detentions 2008-2010	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor			
BLACK LIST								
Sierra Leone	355	84	33		5.34			
Georgia	274	66	27		5.31			
Cambodia	5,109	877	388		4.10			
Papua New Guinea	45	11	6		3.56			
St. Kitts & Nevis	181	34	19		3.41			
Korea, Democratic People's Republic	343	59	32		3.33			
Mongolia	520	84	46		3.20			
Indonesia	592	86	52		2.74			
Kiribati	474	67	43		2.54			
Bangladesh	32	6	5		1.64			
Tuvalu	526	58	47		1.63			
Thailand	959	97	81		1.53			
Belize	1,154	111	96		1.42			
Viet Nam	1,610	150	130		1.39			
Turkey	156	18	17		1.24			
	GI	REY LIST						
Maldives	47	6	7	0	0.90			
Curacao	63	7	8	1	0.84			
India	270	21	26	12	0.64			
Barbados	57	5	8	0	0.64			
Saint Vincent and the Grenadines	830	60	71	46	0.58			
Tonga	43	3	6	0	0.50			
Dominica	89	6	11	2	0.47			
Saudi Arabia	32	2	5	0	0.46			
Iran	52	3	7	0	0.41			
Malta	1,495	99	121	88	0.33			
Gibraltar (UK)	128	7	14	4	0.31			
Belgium	66	3	9	1	0.29			
Cook Islands	32	1	5	0	0.28			
Taiwan, China	214	12	22	8	0.28			
Egypt	33	1	5	0	0.27			
Croatia	74	3	9	1	0.23			
Myanmar	51	1	7	0	0.13			
Malaysia	638	36	56	34	0.11			
Switzerland	61	1	8	0	0.07			
Italy	337	16	32	15	0.04			

Flag	Inspections 2008-2010	Detentions 2008-2010	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor			
WHITE LIST								
Kuwait	36	0		0	0			
Cyprus	1,411	72		83	-0.27			
Isle of Man (UK)	315	12		14	-0.27			
Panama	22,441	1,261		1,507	-0.37			
Antigua and Barbuda	1,287	58		75	-0.47			
Russian Federation	946	39		53	-0.54			
Netherlands	381	12		18	-0.63			
Marshall Islands	2,201	94		134	-0.65			
Philippines	622	21		33	-0.71			
United States of America	108	1		3	-0.76			
Sweden	76	0		1	-0.81			
Vanuatu	278	6		12	-0.89			
Liberia	4,276	159		271	-0.92			
Greece	753	22		41	-0.94			
France	123	1		3	-0.94			
Norway	625	17		33	-0.97			
Cayman Islands (UK)	242	4		10	-1.03			
Bahamas	1,731	53		103	-1.05			
Bermuda (UK)	183	2		7	-1.14			
Japan	341	6		16	-1.16			
Denmark	351	6		16	-1.20			
Singapore	3,618	101		228	-1.24			
United Kingdom (UK)	555	10		28	-1.32			
Germany	663	10		35	-1.49			
Korea, Republic of	3,428	60		215	-1.62			
Hong Kong, China	4,602	80		293	-1.64			
China	2,064	26		125	-1.76			

Note: 1) Flags listed above are those of ships which were involved in 30 or more port State inspections over the 3-year period.

²⁾ According to the decision by the Port State Control Committee, flags involving 30-49 port State inspections with nil detentions are listed on top of the White List.

参考:パリ MOU 資料

Black list

Flag	Inspections 2008-2010		Black to Grey Limit	Grey to white limit	Excess factor
Black list					
Korea, Democratic People's Rep.	45	17	6	Very High Risk	7.31
Libyan Arab Jamahiriya	47	14	7	High Risk	5.09
Togo	150	37	16		5.02
Sierra Leone	570	114	50		4.44
Montenegro	34	10	5		4.43
Albania	222	44	22		3.86
Moldova, Republic of	461	77	42		3.31
Cambodia	863	135	73		3.22
St Kitts and Nevis	487	76	44		3.00
Comoros	644	98	56		2.99
Georgia	776	106	67	Risk to	2.57
Bolivia	40	8	6	High Risk	2.24
Lebanon	72	12	9		2.04
Syrian Arab Republic	246	33	24		2.02
Tanzania United Rep.	65	10	8	Medium	1.62
Ukraine	471	50	43	risk	1.47
St Vincent and the Grenadines	1,956	167	156		1.18
Azerbaijan	69	9	9		1.07

Grey List

Flag	Inspections 2008-2010	Detentions 2008-2010	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor
Grey list					
Egypt	112	12	13	3	0.92
Cook Islands	150	15	16	5	0.90
Viet Nam	37	5	6	0	0.89
Dominica	167	16	18	6	0.86
Algeria	98	10	12	2	0.84
Slovakia	234	21	23	9	0.83
Honduras	65	7	8	1	0.82
Tunisia	57	6	8	0	0.77
Jamaica	48	5	7	0	0.74
Mongolia	43	4	6	0	0.65
Tuvalu	36	3	6	0	0.58
Morocco	153	11	16	5	0.53
Saudi Arabia	62	3	8	1	0.32
Bulgaria	230	13	23	9	0.27
Belize	660	40	57	35	0.23
Curacao, NL	599	35	53	31	0.18
Faroe Islands	157	7	17	5	0.15
Malaysia	74	2	9	1	0.11
Switzerland	94	3	11	2	0.11
Vanuatu	177	7	18	6	0.06
Latvia	144	5	16	5	0.04
Iran, Islamic Republic of	146	5	16	5	0.03
Thailand	128	4	14	4	0.03
United States of America	128	4	14	4	0.03

White List

Flag	Inspections 2008-2010	Detentions 2008-2010	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor
White list					
Kazakhstan	30	0	5	0	0.00
Qatar	30	0	5	0	0.00
Philippines	231	8	23		-0.24
Panama	8,381	476			
Korea, Republic of	201	6	21	8	
India	138	3	15	4	-0.41
Japan	89	1	11		-0.44
Turkey	2,294	108		140	
Lithuania	2,254	6	23	9	-0.57
Spain	278	8	27	12	-0.59
Russian Federation	1,965	80	157	118	
Barbados					
Cayman Islands,	527	15	47	27	-0.87
UK	285	6	28	12	-0.92
Antigua and Barbuda	5,233	194	397	335	-0.94
Luxembourg	196	3	20	7	-0.96
Malta	5,569	200	422	358	-0.99
Poland	202	3	21	8	-1.00
Portugal	542	13	48	28	
Croatia	178	2	19		
Liberia	4,460	132	341	284	
Cyprus	2,694	76	211	166	-1.20
Estonia	104	0	12	2	-1.25
Gibraltar, UK	1,253	29	103	72	
Belgium	231	2	23	9	-1.41
Norway	2,322	51	183		
Marshall Islands	2,260	49	179		
Ireland	182	1			
Bahamas	3,628	75			
Singapore	1,374	24			
Hong Kong, China	1,422	22			
Greece	1,475	22			
Finland	624	7	55		
Italy	1,487	22		87	
Man, Isle of, UK	865	11	73		
China	250	1	25		
		17			
Denmark France	1,384		113		-1.73
France	355	2	33		
Netherlands	3,856	54			
United Kingdom	2,083	25			
Sweden	984	9			
Germany	1,387	14			-1.81
Bermuda, UK	260	0	25	11	-1.90

Version 15 April 2011

参考:米国コーストガード資料

Flag Administrations Receiving 7 points in Column II of the Port State Control Safety Targeting Matrix

	2008-2010 Detention Ratio
Bolivia	43.75%
Cook Islands	22.22%
Croatia	5.80%
Dominica *	21.43%
Honduras	40.00%
Lithuania *	6.12%
Mexico	9.80%
Saint Kitts and Nevis	16.67%
Saint Vincent and the Grenadines	15.61%
Sierra Leone *	75.00%
Venezuela	33.33%

^{*} Administrations not targeted last year

Flag Administrations Receiving 2 points In Column II of the Port State Control Safety Targeting Matrix

	2008-2010 Detention Ratio
Antigua and Barbuda	2.54%
Belgium *	3.13%
Belize	2.63%
Gibraltar	2.52%
India *	1.87%
Italy	2.37%
Malta	3.43%
Panama	2.78%
Republic of Korea	2.56%
Turkey	2.05%

^{*} Administrations not targeted last year

Flag Administrations Removed From Last Year's Targeted List

	Number of Detentions	2008-2010			
	(2008-2010)	Detention Ratio			
The Bahamas	24	1.34%			
Chile	1	5.00%			
The Netherlands	8	1.39%			
Russian Federation	0	0.00%			

TARGETED FLAG ADMINISTRATIONS

2007 - 2009

PARIS MoU Black list		TOKYO MoU Black list	USCG list of targeted flag Str	
Korea, DPR		Sierra Leone	Bolivia	Seven Points
Libyan Arab Jamahiriya		Georgia	Chile	
Montenegro		Korea, DPR	Cook Islands	
Togo	Very high risk	Cambodia	Croatia	
Bolivia			Honduras	
Albania			Mexico	
Sierra Leone			Russian Federation	
Comoros		Mongolia	St. Kitts & Nevis	
Cambodia		St. Kitts & Nevis	St. Vincent and the Grenadines	
Moldova, Republic of	High risk	Indonesia	Venezuela	
Georgia		Kiribati		
		Tuvalu		
St. Kitts & Nevis				
Syrian Arab Republic			Antigua and Barbuda	Two Points
Vietnam	Medium to high		The Bahamas	
Slovakia	risk		Belize	
Lebanon			Gibraltar	
Mongolia		Papua New Guinea	Italy	
Dominica		Belize	Malta	
St. Vincent and the Grenadines		Thailand	Netherlands	
Egypt	Medium risk	Vietnam	Panama	
Ukraine	Medium risk		Republic of Korea	
Jamaica			Turkey	
Belize				
Honduras				

Flag Administrations appearing on all three lists

Flag Administrations appearing on two lists

別添5

PERFORMANCE OF RECOGNIZED ORGANIZATION

Recognized organization (RO)	No. of overall inspections 2008-2010	No. of RO responsible detentions 2008-2010	Low/medium Limit	Medium/high Limit	Excess	Performance level
Union Bureau of Shipping	2,743	110	67	42	2.42	
Korea Classification Society (former Joson Classification Society)	341	16	12	2	2.02	Very low
International Register of Shipping	1,198	35	32	15	1.19	Low
Global Marine Bureau	2,365	60	59	36	1.04	LOW
Biro Klasifikasi Indonesia	267	9	10	1	0.93	
International Ship Classification	1,187	30	32	15	0.87	
Universal Maritime Bureau	956	24	27	11	0.82	
Maritime Technical Systems and Services	193	6	8	0	0.79	
INCLAMAR (Inspection y Classification Maritime, S. de. R.L.)	594	15	18	6	0.76	
Overseas Marine Certification Services	514	11	16	5	0.56	
Croatian Register of Shipping	95	2	5	0	0.52	
Hellenic Register of Shipping	66	1	4	0	0.43	Medium
Isthmus Bureau of Shipping	1,509	28	40	21	0.38	
Polski Rejestr Statkow	95	1	5	0	0.34	
Panama Bureau of Shipping	179	2	7	0	0.28	
Panama Shipping Registrar Inc.	532	8	16	5	0.27	
International Naval Surveys Bureau	151	1	6	0	0.20	
Panama Register Corporation	221	2	8	0	0.19	
Panama Maritime Documentation Services	559	7	17	5	0.15	
Intermaritime Certification Services, S.A.	758	10	22	8	0.12	
Panama Maritime Surveyors Bureau Inc	503	4	16	4	-0.11	
Viet Nam Register of Shipping	1,761	23	45	25	-0.14	
Indian Register of Shipping	282	1	10	1	-0.16	
China Corporation Register of Shipping	1,025	10	28	13	-0.32	
Belize Maritime Bureau Inc.	211	0	8	0	-0.33	High
Universal Shipping Bureau	272	0	10	1	-0.70	
Russian Maritime Register of Shipping	1,710	6	44	24	-1.37	
Bureau Veritas	6,221	20	143	106	-1.58	
Nippon Kaiji Kyokai	21,983	73	474	405	-1.62	
Lloyd's Register	8,359	25	189	146	-1.63	
Det Norske Veritas	7,574	21	172	131	-1.65	
American Bureau of Shipping	6,058	16	140	103	-1.66	
Germanischer Lloyd	6,613	10	151	113	-1.80	
China Classification Society	6,246	7	144	106	-1.85	
Korean Register of Shipping	6,237	6	143	106	-1.87	
Registro Italiano Navale	1,181	0	32	15	-1.92	

